

～補正予算編成を推進～ 区民の安心と暮らし・中小企業を支える

公明党の緊急要望が 反映されました

区議会公明党は、森澤区長へ区民の暮らし・中小企業の経営を守るための支援を早急に行うよう、緊急要望を行いました。（5月18日）



品川区議会公明党のホームページをご覧ください。

しながわ電気・ ガス料金緊急支援事業



円安や国際情勢による燃料価格高騰を受け、区民の皆さまの暮らしを守るために還元給付を実施します。6～9月の4カ月間を対象に一世帯あたり4,000円を、所得制限なく全世帯へ補助します。8月下旬に、品川区から申請案内が各世帯へ送付されます。（基準日は、令和8年6月1日）

申請期間と方法

- 期間
- 9月1日から10月31日（予定）
- 方法
- 申請方法は、2種類あり、①または②で行います。

- ①LINEアプリで申請し、セブンイレブン等に設置されているセブン銀行のATMでの受け取り即日受け取りが可能
- ②紙申請（口座振り込み）11月頃から順次振込開始予定
- * 8月下旬にコールセンターが開設予定です。

高齢者デジタル支援

スマホを初めて購入する人や、マイナンバーカードの読み取り（NFC認証）に対応していないスマホから買い替える人を対象に、最大3万円の購入費を助成します。

- 助成条件
- 購入店が実施するスマホ教室の受講
 - 東京都公式アプリの新規登録
 - 東京都と品川区のLINE公式アカウントの登録
 - 助成金の申請は、「品川区電子申請サービス」で
 - 令和9年3月31日時点で満65歳以上である方



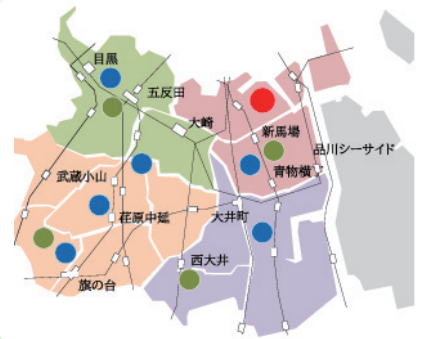
区内ドコモショップで各種申請サポートを実施

- 区が実施しているスマホよろず相談に加え、株式会社NTTドコモとの包括連携協定締結により
- 「しながわ電気・ガス料金緊急支援事業」申請サポート
 - 「品川区防災アプリ」の登録サポート 等



子育て支援の充実

北品川に医療機関併設型の病児保育施設を新設します。



- 新規開設
- のぞみクリニック 令和9年1月開設（予定）
 - 病児保育施設（既存）
 - 病後児保育施設（既存）

省エネルギー対策・ 業務改善設備更新助成

区内事業者に対し、省エネルギー化や業務改善に資する設備への更新を促進することで、事業経営における環境性能や生産性の向上を支援します。



助成条件・内容

- 助成条件
- ①既存設備の更新
 - ②既存設備と同程度以上の機能
 - ③燃料費や電力等の省エネルギー化が図れる設備
 - ④新機能追加設備への更新による業務改善

- 助成内容
- 助成金額：最大80万円（対象経費の4／5）

対象設備例

省エネ対策設備例（業種別）

製造業	製造機械・ボイラー設備・工場内の冷暖房機器 等
飲食業	厨房設備（冷蔵庫等）・調理機械（フライヤー等）・食券機 等
建設業	建設機械・電気工具 等
医療業	医療用設備 等

- 業務改善設備例
- 印刷機から複合機への更新
 - POSレジへの更新
 - 新機能が追加された決済端末への入れ替え など

不妊治療支援拡充

自己負担の軽減と助成回数の拡充を行います。



助成の概要（拡充後）

対象者	治療開始から継続して区内在住の方（婚姻関係・事実婚の夫婦）	
助成内容	●助成額：1回あたり上限5万円 ●助成回数：39歳まで 最大6回 ⇒ 9回 40～42歳 最大3回 ⇒ 6回	
対象の治療	生殖補助医療（保険適用） 先進医療（保険適用外） ※令和8年4月1日以降に開始した治療	申請開始 令和9年1月～

制度変更による自己負担軽減イメージ

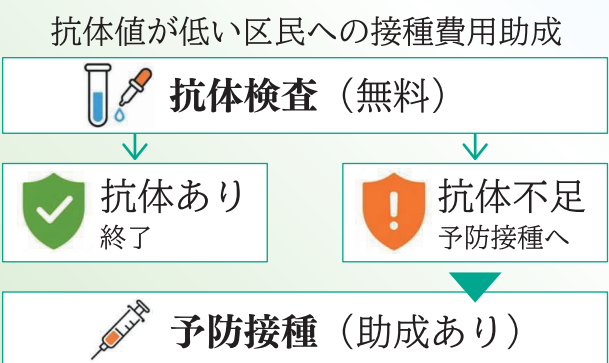
	現行制度	新制度
都助成	先進医療費に対し 7割助成（上限150,000円）	生殖補助医療費・先進医療費に対し 10割助成（上限150,000円）
区助成	生殖補助医療費に対し 1回50,000円	生殖補助医療費・先進医療費に対し 都助成に上乗せ1回50,000円（助成回数拡充）

感染症対策強化

都内における麻しん（はしか）の患者増加傾向を受け、19歳以上の区民で接種を希望する方を対象に、麻しん抗体検査・予防接種の費用を助成します。

*実施医療機関に事前予約が必要です。

助成の受け方・助成内容



助成には、条件がありますので、詳しくは、QRコードからご確認ください。



抗体検査 無料（全額助成）

MRワクチン（麻しん風しん混合） 5,000円助成